

2023年度 第8回豊岡市教育委員会の会議（定例会）会議録

○ 開会及び閉会の日時及び場所

2023年11月27日（月）

場 所 豊岡稽古堂3階 交流室3-1

所 在 地 豊岡市中央町2番4号

開会時間 午後2時00分

閉会時間 午後3時30分

○ 出席委員の氏名

教育長	嶋 公 治
委員（教育長職務代理者）	佐伯 和亜
委員	向井 美紀
委員	飯田 正巳
委員	升田 敏行

欠席委員 なし

○ 教育長、委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名

事務局	教育次長	正木 一郎
	教育総務課長	木之瀬 晋弥
	教育総務課参事兼学校再編・施設整備室長	野崎 律男
	学校教育課長	寺坂 浩司
	幼児育成課長	吉本 努
	社会教育課長	旭 和則
	教育総務課課長補佐	植田 真美
	教育総務課教育総務係長	藤田 祐

事務局以外	文化・スポーツ振興課芸術文化係長	齋賀 真衣
	こども支援課こども支援センター所長	鳥居 保

○ 日程

第1 会議録署名委員の指名

飯田 正巳 委員

第2 前回の会議録の承認

2023年10月18日（水）開催 第7回定例会

第3 教育長の報告

#### 第4 観光文化部の報告

##### 1 文化・スポーツ振興課

- (1) 第74回豊岡市美術展の開催結果について
- (2) -ふれあい文化の祭典-ひょうご演劇祭の開催及び出演者の募集について

#### 第5 議事

- 議案第25号 豊岡市立小学校及び中学校の設置に関する条例の一部を改正する条例制定について
- 議案第26号 豊岡市立幼稚園の設置に関する条例の一部を改正する条例制定について
- 議案第27号 豊岡市立放課後児童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について
- 議案第28号 豊岡市立生涯学習サロンの指定管理者の指定に関する意見について
- 議案第29号 令和5年度12月補正（第7号）教育関係予算案に関する意見について
- 議案第30号 令和5年度12月補正（第8号）教育関係予算案に関する意見について
- 議案第31号 豊岡市職員定数条例の一部を改正する条例制定について
- 報告第21号 寄附物件の受納について

#### 第6 教育委員会事務局の報告

##### 1 教育総務課

- (1) とよおか教育プラン2023年度実践計画中間外部検証結果について
- (2) 竹野地域小中一貫校開設準備委員会の進捗状況等について
- (3) 福住・寺坂地区小学校園統合準備委員会報告書の提出について

##### 2 学校教育課

- (1) 生徒指導について

#### 第7 こども未来部の報告

##### 1 こども支援課

- (1) 豊岡市こども支援センター活動状況報告について

#### 第8 委員活動報告

#### 第9 教育委員会活動予定

- 1 次回教育委員会会議の日程について
- 2 今後の活動・行事予定

---

開会 午後2時00分

---

(教育長)

ただ今から、2023年度第8回教育委員会会議を開会いたします。本日はすべての委員が出席していますので、会議が成立していることを報告します。

### 【日程 第1 会議録署名委員の指名】

(教育長)

日程第1 会議録署名委員の指名です。本日は飯田委員にお願いしたいと思っておりますのでよろしくをお願いします。

### 【日程 第2 前回の会議録の承認】

(教育長)

日程第2 前回の会議録の承認についてです。10月18日に開催しました第7回教育委員会会議の会議録について、委員の皆さんの承認を求めるものです。誤った点・修正などございませんでしょうか。

(委員)

なし

(教育長)

「なし」という声がありますので、会議録については承認することに決定いたします。

### 【日程 第3 教育長の報告】

(教育長)

日程第3 教育長の報告です。前回9月22日の教育委員会会議から、本日の会議までの私の主要な教育活動の概要について報告いたします。本日配付した資料をご覧ください。

#### 《教育長の報告概要》

10月20日に芸術文化観光専門職大学の学生と市内中学生との交流プログラムが出石中学校で行われました。

出石中学校には、4人の大学生が来てくれました。プログラムの冒頭に「この授業をする理由」について話してくれました。そして、中学生に対して「これから自分のキャリアを作っていくのだけれども、最終決定は自分でしてほしいこと」、「自分の違和感や喜びを言語化してみること」、「『ちょっと違うな』『困っている』『私はそういうふうには考えないよ』『とても嬉しい』『同感だ』などを思っているだけでなく、言葉に出してみてもどうでしょう」、それから「幸せの方向性と不幸せな方向性があれば、自分が幸せだと思う方向を選んでください」などのことを話してくれました。

その後、一人一人が自分の中高生の頃のこと、なぜこの大学を選んだのか、卒業後にしたいことなどを話してくれました。

4人の学生はそれぞれに異なった背景を持っており、私たちの周りではこうした学生になかなか出会うことがありません。また、大学生が進学に至るまでの経緯や今大学で取り組んでいることを聞いたり、学生たちが卒業後どうしていきたいのか、また自分のキャリアについて中学生に語ってもらう機会というのはなかなかありません。

学生たちからは「私たちと中学生のあなたたちは、本当に近い存在だ。だから、みんなも自己

決定をしてほしい。そのときに私たちの考えを参考にしてほしい」とメッセージをもらいました。本当によい話であり、話のあとにはワークショップも実施されました。その中で気付いたことがありました。中学生たちは、学生や他の講師が来て話を聞く際は、とても行儀がよいのですが、聞いていてもほとんど反応がありません。質問されても意思表示をしません。学生たちが「○○を見たことがある人」と聞いても、中学生たちは横の生徒を見て、まばらに手を挙げるような状況でした。

芸術文化観光専門職大学の平田学長は「最近の子どもたちは、スティーブ・ジョブズのようにプレゼンテーションは上手にできるようになってきているけれども、問題は聞き方ですね」と話していました。子どもたちに、いわゆる能動的な聞き方をさせるにはどうすればよいのかということです。小学校では、聞き方について「こういうふうに反応すると、相手は話しやすくなる」、「よく聞いていることが、よき話し手を育てる」などのことを意識して伝えているけれども、中学校ではそうした場面を見るのが少ないです。

子どもたちとしては、同調圧力や「今ここで反応すれば、どう思われるだろう」などいろいろなことが要因としてあると思います。普段、豊岡市の子どもたちにはアウトプットが大事だと話していますが、能動的なインプットについてもこれから考えていくことが必要ではないかと思えます。もっと心を開いて聞き、反応していくことでお互いに雰囲気よくなり、新しい結論が生まれるかもしれません。そうしたことを次回の校舎長会でも伝えようと思っています。

出石中学校では、大変素晴らしい交流プログラムでした。学校によって学生とのやり取りは違うと思いますので、今後実施されるプログラムについて、教育委員の皆さんも都合がつけば見に行っていたいただければと思います。

## 【日程 第4 観光文化部の報告】

(教育長)

続きまして、日程第4 観光文化部の報告に移ります。文化・スポーツ振興課 (1) 第74回豊岡市美術展の開催結果について、文化・スポーツ振興課文化芸術係長の説明をお願いします。

### 1 文化・スポーツ振興課

#### (1) 第74回豊岡市美術展の開催結果について

《文化・スポーツ振興課文化芸術係長》

第74回豊岡市美術展の開催結果について、資料に基づき説明する。

会期は11月1日(水)から11月5日(日)の5日間で、今年度は総合体育館が大規模改修のため使用できなかったため、会場を2会場に分けて開催した。

招待・一般・高校の部は、日高文化体育館で、児童・生徒の部は但馬文教府で開催した。

出品状況及び審査結果等について、出品数は2,524点で、昨年と比べ、200点減である。出品者数は2,524人で、昨年と比べ、83人減である。入賞数は1,965点で、昨年に比べ、38点減、展示数は1,306点で、昨年と比べ、11点減となっている。出品数について、これまで、1人につき出品数を2点までとしていたが、今年から1人につき出品数を1点としたため、大幅に減少しているものである。

出品数の内訳は、特別招待の部 7点、招待の部 44点、一般の部 249点、高校の部 22点、児童生徒の部 2,132点である。今年は高校生からの出品が多かった。

審査及び予備審査は、児童・生徒の部の図画・習字を10月12日・13日で行い、各部門の本審査を10月22日から10月24日にかけて行った。

招待作家等は、今回、彫刻・工芸部門で、招待作家の資格を得られた方が1人いた。

協賛展示等は、特別支援学級 児童・生徒作品80点で、昨年に比べ、21点増えている。

美術講座は、各部門の本審査の日の夜に開催したが、絵画の美術講座の参加者が少なかった。日曜日の夜の開催であったこと、今回は日高文化体育館で行ったため、なかなか参加しづらいとの意見があった。

市展来場者は、日高文化体育館は5日間合計で2,645人、但馬文教府は5日間で4,865人、合計7,510人にお越しいただいた。

表彰式は、11月3日（金・祝）に開催した。午前の児童・生徒の部では、教育長をはじめ、教育委員の皆さんに出席いただき、午後は招待、一般、高校の部の表彰を行った。

応援者数は、毎年、高校生がボランティアで手伝いに来てもらっており、今年は豊岡総合高等学校2人が市展会場の受付を、近畿大学附属豊岡高等学校2人が表彰式の司会を担ってくれた。

バーチャル美術館は、市ホームページの市展コーナーで、招待優賞、市長賞、推薦、特別招待作家の作品を掲載する。今月中に更新予定である。

（教育長）

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

（飯田委員）

11月4日に各会場を見せていただきましたが、大変よい作品が多く展示されていました。

また、但馬文教府に行った際、来場者の多くは静かに作品を観ておられたのですが、子どもたちを引率して来られていたグループの方が、作品についての講評のようなことを周囲に聞こえるぐらいの大きな声で説明しておられたので、非常に気になりました。中には作品を作った関係者も来ておられたので、よい印象を持たれないのではないかと思います。例えば、来場者の少ない日や時間帯に来てもらうことを考えてほしいと思いました。

（文化・スポーツ振興課文化芸術係長）

毎年、但馬地域のいずれかの市町の保育士や幼稚園教諭の研修の一つとして来場され、美術鑑賞と作品に関する説明等をされているようです。事務局としては、声が大きかったり、他の方の鑑賞の妨げになる場合は声を掛けるようにしています。

（教育長）

続きまして、(2) -ふれあい文化の祭典-ひょうご演劇祭の開催及び出演者募集について、文化・スポーツ振興課文化芸術係長の説明をお願いします。

## **(2) -ふれあい文化の祭典-ひょうご演劇祭の開催及び出演者の募集について**

《文化・スポーツ振興課文化芸術係長の説明概要》

-ふれあい文化の祭典-ひょうご演劇祭の開催及び出演者の募集について、資料に基づき説明する。

毎年、兵庫県内の市町が協力し、様々な文化の普及と振興を図るためにふれあい文化の祭典を開催している。今年度は祭典の一つのイベントとして、豊岡市でひょうご演劇祭と題し、神戸を拠点に活動する劇団道化座による児童劇「スーホの白い馬」を上演する。

また、上演に当たり、市内の小学生を対象に劇の出演者を募集する。

開催の概要について、日時は 2024 年 2 月 4 日（日）14:00～15:10、会場は豊岡市民プラザ、演目は「スーホの白い馬」である。入場料は無料で、定員は 250 人である。事前に入場整理券を配布する。

出演者募集の概要について、対象は市内の小学 2 年生から 6 年生、定員は 10 人で、先着順とする。募集期間は 11 月 27 日（月）から 12 月 15 日（金）までであり、申込方法は文化・スポーツ振興課へ電話・メールまたは WEB で申し込みいただく。

その他として、劇に出演するに当たり、事前のワークショップへの参加が必要となる。事前ワークショップは、2 月 3 日（土）午後と 2 月 4 日（日）の午前中に行う。劇に出演するための台詞や動きの練習だけでなく、台本や衣裳、大道具、小道具などお芝居に必要なものについても学ぶ機会を設けている。また、ひょうご演劇祭の開催案内、出演者の募集については、各学校にチラシを配布する。

（教育長）

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

（委員）

なし

## 【日程 第 5 議事】

（教育長）

続きまして、日程第 5 議事に移ります。議案第 25 号 豊岡市立小学校及び中学校の設置に関する条例の一部を改正する条例制定について、議案第 26 号 豊岡市立幼稚園の設置に関する条例の一部を改正する条例制定について、議案第 27 号 豊岡市立放課後児童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について、議案第 28 号 豊岡市立生涯学習サロンの指定管理者の指定に関する意見について、議案第 29 号 令和 5 年度 12 月補正（第 7 号）教育関係予算案に関する意見について、議案第 30 号 令和 5 年度 12 月補正（第 8 号）教育関係予算案に関する意見について、及び 議案第 31 号 豊岡市職員定数条例の一部を改正する条例制定については、この後議会に議案として、提出され、議決を経るべき事項となりますので、豊岡市教育委員会会議規則第 17 条により、非公開としたいと考えますが、いかがでしょうか。

（委員）

異議なし

（教育長）

承認を得ましたので、議案第 25 号から議案第 31 号までは非公開といたします。傍聴いただいている方は申し訳ありませんが、非公開議案が終了するまでご退席をお願いします。

- 議案第25号 豊岡市立小学校及び中学校の設置に関する条例の一部を改正する条例制定について

**【非公開会議】**

《 豊岡市立小学校及び中学校の設置に関する条例の一部を改正する条例制定について、教育総務課参事が説明し、審議の結果、異議なしと承認された 》

- 議案第26号 豊岡市立幼稚園の設置に関する条例の一部を改正する条例制定について

**【非公開会議】**

《 豊岡市立幼稚園の設置に関する条例の一部を改正する条例制定について、幼児育成課長が説明し、審議の結果、異議なしと承認された 》

- 議案第27号 豊岡市立放課後児童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について

**【非公開会議】**

《 豊岡市立放課後児童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について、幼児育成課長が説明し、審議の結果、異議なしと承認された 》

- 議案第28号 豊岡市立生涯学習サロンの指定管理者の指定に関する意見について

**【非公開会議】**

《 豊岡市立生涯学習サロンの指定管理者の指定に関する意見について、社会教育課長が説明し、審議の結果、異議なしと承認された 》

- 議案第29号 令和5年度12月補正（第7号）教育関係予算案に関する意見について

**【非公開会議】**

《 令和5年度12月補正 教育関係（第7号）予算案に関する意見について、教育総務課長、学校教育課長、幼児育成課長、社会教育課長が説明し、審議の結果、異議なしと承認された 》

- 議案第30号 令和5年度12月補正（第8号）教育関係予算案に関する意見について

**【非公開会議】**

《 令和5年度12月補正 教育関係（第8号）予算案に関する意見について、幼児育成課長が説明し、審議の結果、異議なしと承認された 》

- 議案第31号 豊岡市職員定数条例の一部を改正する条例制定について

**【非公開会議】**

《 豊岡市職員定数条例の一部を改正する条例制定について、教育総務課長が説明し、審議の結果、異議なしと承認された 》

（教育長）

以上で非公開議案は終了しました。非公開議案のため退出いただいた傍聴人の方には、お入りいただくよう案内をしてください。

(教育長)

続きまして、議事(報告)に移ります。報告第21号 寄附物件の受納について、教育総務課長の説明をお願いします。

#### ○ 報告第21号 寄附物件の受納について

《教育総務課長の説明概要》

寄附物件の受納について、資料に基づき説明する。

団体5件の寄附申出があり、これを受納したので報告する。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(佐伯委員)

株式会社ハシマは、朝来市和田山町の会社ですけれども、なぜ豊岡市へご寄附いただけたのでしょうか。

(教育総務課長)

会社従業員の中に豊岡市民がおられ、その子どもが日高小学校に通われているため、ご寄附いただいたものになります。

(教育長)

その他、ご質問等ありませんでしょうか。

(委員)

なし

(教育長)

それでは、寄附物件の受納を行ったことをご承知おきください。

#### 【日程 第6 教育委員会事務局の報告】

(教育長)

続きまして、日程第6 教育委員会事務局の報告に移ります。教育総務課(1) とよおか教育プラン2023年度実践計画中間外部検証結果について、教育総務課長の説明をお願いします。

##### (1) とよおか教育プラン2023年度実践計画中間外部検証結果について

《教育総務課長の説明概要》

とよおか教育プラン2023年度実践計画中間外部検証結果について、資料に基づき説明する。



11月1日にとよおか教育プラン実践計画第2回検証委員会を開催し、検証委員会での意見の取りまとめを行った。検証委員会が出た意見を反映し、中間外部検証結果としてまとめたため、報告する。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(委員)

なし

(教育長)

続きまして、(2) 竹野地域小中一貫校開設準備委員会の進捗状況について、教育総務課参事兼学校再編・施設整備室長の説明をお願いします。

## (2) 竹野地域小中一貫校開設準備委員会の進捗状況等について

### 《教育総務課参事の説明概要》

竹野地域小中一貫校開設準備委員会の進捗状況等について、資料に基づき説明する。

まず、直近の状況について、8月30日に第3回開設準備委員会を開催した。その際に、委員会の意見として、学校種を義務教育学校とすることが最適であると判断され、それを受けて教育委員会会議で方針として決定した。学校名については、小中学校の子どもたちから募集し、開設準備委員会で複数案に絞り込みを行うこととした。その他、学校応援部会、教育課程検討部会、指導運営部会の3つの部会を設けた。

10月18日に第1回学校応援部会を開催した。コミュニティ・スクールについての説明や、PTA分科会を設置、直近の検討課題として制服の取り扱いについて協議を行っていただいた。

11月1日に第1回教育課程検討部会を開催した。子どもたちにどういふことを学ばせるかについて、今後、ワークショップを開催することなどが話し合われた。

今後の予定について、12月4日に第4回開設準備委員会を開催する。学校名候補から複数に絞り込むことを協議し、その後、教育委員会会議で議案として提案する予定である。また、施設整備概要についても説明する予定である。

教育課程検討部会ワークショップについて、12月18日に第1回を、2月7日に第2回を開催する。

学校名の募集結果について、子どもたちに保護者と一緒にどういふ学校名が相応しいか考えてもらうことをお願いし、1人2点までの応募で、全児童43人から合計62点の意見が出た。

次に、竹野地域における義務教育学校の整備についてである。

竹野中学校を最大限に活用した施設一体型の小中一貫校を作るため、グラウンド部分に小学校の低学年棟を設け、施設一体型の小中一貫校とする予定である。

新設する低学年棟の校舎は、木質系の材質を使い、温もりのある空間にし、低学年棟の前に児童向けの遊具を整備する。

予算の都合等がつけば、上履きのままで外に出られるゴムチップ製のグラウンドのようなものを整備し、子どもたちが休み時間に少しでも外に出られるようにしたいと考えている。また、低

学年棟の中の廊下部分に図書コーナーを設ける予定にしている。

また、放課後児童クラブについては、中学校の体育館前の部屋に整備する予定である。

職員室は、小中学校のすべての教職員が入られる規模に拡充し、教職員間の連携を強化したい。

竹野中学校の校舎には、小学5年生・6年生の教室を整備する。特別教室は基本的には小中学校の共用とし、学校からの要望により、音楽教室は低学年棟にも整備したい。また、少人数教室や相談室等に使用するため、複数の小さめの教室を設ける。

体育館には、空調を整備する。可能ならば、武道場にも整備したい。

その他に、すべてのトイレの洋式化や、冷暖房は倉庫以外には基本的にすべて整備すること、電灯のLED化、断熱効果の向上等による炭素ガスの排出削減にも努めていきたい。

異学年交流を活性化させる校舎として、広く温かみのある廊下での異学年交流ができたり、低学年棟の廊下を放課後にバスを待つ子どもたちが自主的に学習に取り組める場として使用できるようにしたい。

整備スケジュール（案）について、現在、基本実施設計中である。工事は、2024年度当初から入札の準備を行い、予算が付く前提になるが、本計画は6月市議会で承認を得た後、本契約となる。7月頃から工事着工し、期間はおよそ14カ月間を予定している。

義務教育学校の開校は、2025年4月予定であるが、8月に引越、9月から低学年棟の利用開始を見込んでいる。本来であれば、開校に合わせて工事が完成しているのが望ましいが、工事は授業の妨げにならないよう授業の合間や学校が休みの期間に行うため、その程度の期間が必要となる。

施設整備については、次回の第4回開設準備委員会で委員にお知らせし、もう少し内容が固まった段階で地域の皆さんにもお知らせする予定である。

（教育長）

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

（向井委員）

開設準備委員会で体育館をもう一つ整備してほしいとの意見はありましたか。

（教育総務課参事）

そうした意見はありました。以前行政視察で教育委員の皆さんに見に行っていた加東市立東条学園では、小学校を改修し、中学校を受け入れるというものであり、体育館は一つでした。そして、体育館の大きさ自体も竹野中学校のほうが東条学園より大きいですし、武道場も完備しています。12クラスある他の学校においても、一つの体育館を使っていますので、科目の調整さえしていただければ、一つの体育館で十分対応できると思っています。

（教育長）

その他、ご質問等ありませんでしょうか。

（委員）

なし

(教育長)

続きまして、(3) 福住・寺坂地区小学校園統合準備委員会報告書の提出について、教育総務課参事兼学校再編・施設整備室長の説明をお願いします。

### (3) 福住・寺坂地区小学校園統合準備委員会報告書の提出について

《教育総務課参事の説明概要》

福住・寺坂地区小学校園統合準備委員会報告書の提出について、資料に基づき説明する。

福住・寺坂地区小学校園統合準備委員会を設け、2024年4月に統合する福住・寺坂小学校についての協議を進めていただいた。11月21日の第4回会議で、統合にかかる必要な協議を終えたため、報告書として提出を受けた。内容は次のとおりである。

学校名・校歌・校章・校旗等について、統合後の学校名、校歌・校章・校旗は、福住小学校のものを使用する。寺坂小学校の歴史と伝統を引き継ぐため、福住小学校は、寺坂小学校のシンボルとなるもの、具体的には校旗・校訓・校歌の額を展示・保管する。

記念行事・交流事業について、寺坂小学校閉校式・寺坂幼稚園閉園式は、行政及び学校が主体となり、2024年3月23日(土)午前に実施する。教育委員の皆さんにも出席いただきたい。閉校式終了後に、校区関係者の主催による、閉校記念行事を行う予定である。

福住小学校統合式は、始業式と同日の、2024年4月8日(月)に実施する。統合式にも教育委員の皆さんに出席いただきたい。

通学・通園方法について、通学バスの規定により、通学支援のできる3km以上のため、基本的にはスクールバスを運行する。

学校指定用品について、福住小学校、寺坂小学校とも、現在制服を着用していないため、統合後も制服は導入しない。体操服は、福住小学校の体操服を使用する。寺坂幼小PTAで、児童1人につき1着分を統合まで一括購入する予定としている。また、買い替え時までは寺坂小学校のものと併用可とする。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(委員)

なし

(教育長)

続きまして、学校教育課からの報告に移ります。(1) 生徒指導について、学校教育課長の説明をお願いします。

## 2 こども教育課

### (1) 生徒指導について

《学校教育課長の説明概要》

生徒指導について、資料に基づき説明する。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(委員)

なし

(教育長)

これで各課からの報告を終了します。

## 【日程 第7 こども未来部の報告】

(教育長)

続きまして、日程第7 こども未来部の報告に移ります。こども支援課 (1) 豊岡市こども支援センター活動状況報告について、こども支援センター所長の説明をお願いします。

### 1 こども支援課

#### (1) 豊岡市こども支援センター活動状況報告について

《こども支援センター所長の説明概要》

豊岡市こども支援センター活動状況報告について、資料に基づき説明する。

不登校の取組状況は、ふれあいルームの利用について、10月は、通級児童生徒数は延べ171人、開所日数21日で、通所人数は1日平均8.1人、実人数23人である。特徴的なこととして、新規通所者が9人おり、小学生3人、中学生6人である。通所にかかる面談では、保護者の焦りや不安を相談員は感じていた。市全体の不登校の数は増えており、ふれあいルームへの問合せや見学、新規の通所も増えている。

また、ふれあいルームでいくつか行事を実施するが、そのときの子どもたちの様子を見ながら、指導員たちは「人間関係がその場で生まれている。人間関係が生まれてくると、『相手を思いやる』『自分の感情を主張する』などの感情のやり取りが子どもたちに表れている。そうしたことは、やはり集団でなければできない」「そうした集団での体験は、不登校の子どもたちにとっても、とても重要な学びの場になっている」と話している。

特別支援の取組状況は、新規が10件で、そのうち小学6年生が3件である。いずれも中学校進学に向けての再検査等を踏まえた教育相談であった。また、新規のうちの1件は、主訴が不登校にかかるもので、不登校部門と連携し対応した。

家庭児童相談の取組状況は、10月の通告事案は2件あり、1世帯2人である。豊岡市で起きた虐待通告ではなく、他市からのケース移管により計上している。また、家庭相談員の対応件数は478件で、訪問回数は54回であった。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(委員)

なし

## 【日程 第8 委員活動報告】

(教育長)

続きまして、日程第8 委員活動報告に移ります。

(飯田委員)

11月12日の豊岡陸上記録会に役員として出席しました。子どもたちは自分たちが普段、専門でしている競技とは違う競技に挑戦しよう、自主的に自らの幅を広げようとする記録会でしたけれども、子どもたちが頑張っている姿を見て、嬉しく思いました。

また、地元で、文化交流まつりを開催したのですが、日頃、地域の人と子どもたちとの接点が少ないので、「ぜひ区の子どもたちの作品を展示させてほしい」と日高東中学校と日高小学校にお願いし、子どもたちの作品を展示させていただきました。そのことによって、地域の方が大勢来られて、作品を見ながら「この作品の子どもはあそこの家の子どもかな」などの会話も交わされ、改めて地域の子どもたちの様子を身近に感じることができたようです。大変よかったですと思いました。

(向井委員)

学校訪問で資母小学校に行かせていただきました。5、6年前の訪問時とは全く印象が違って、よい意味で驚きがありました。先生方は笑顔で子どもたちに寄り沿ってくださっていましたし、絵や習字等の素晴らしい作品が展示されていました。子どもたちは子どもらしく生き生きと活動していて、とてもよい方に変わったと感じ、嬉しく思いました。

それから、サンタクロース会議に行かせていただきました。毎年、小学2年生の児童は初めて参加する会議にもかかわらず、全く物おじすることなく、すぐに手を挙げて自分の意見を言えていることがすごいと思いました。小学生は素早く反応して、聞く態度も素晴らしかったです。日頃のコミュニケーションの授業や非認知能力向上のための様々な取組の成果が少しずつ出ていると感じました。

(佐伯委員)

いくつか学校訪問に行かせていただきました。いずれの学校も、子どもたちは元気で、あいさつも明るく大きな声でしてくれたので、気持ちよく見せていただきました。先生方は本当に忙しいと思いますが、体調に気を付けて、今後も子どもたちのために頑張ってもらいたいと思いました。

それから、サンタクロース会議を楽しく拝見させていただきました。内容も進化し、子どもたちも大喜びしていて、本当に素晴らしかったです。来年度以降も、ぜひ続けていただきたいと思います。

11月11日の防災学習会では、司会を務めさせていただきました。当日はライブ配信も行われていたので、見られた方も多いと思います。事例発表では、港中学校の先生の発表がありました。引き渡し訓練は、小学校ではよく行われているのですが、今回、中学校でも引き渡し訓練を行い、また港小学校のマニュアルを参考にし、港中学校独自のマニュアルも作成したとの内容でした。

訓練では無事に引き渡しもできたようですし、生徒たちの振り返りでは「冷静に考えて避難できた」「放送をよく聞いて避難できた」「集団で行動できた」等のよかった点や、「並んで避難しようと思ったが並ぶのに時間がかかった」「焦った」「指示の声が出せなかった」等の反省点もあったようです。今後は、「移動のタイムロスをなくす」「周りの人に声を掛ける」「避難訓練の予告はもっとぼんやりと予告してほしい」等の要望もあったのですが、防災に対して中学生が積極的に取り組んでいること、中学生としてできることを一生懸命に取り組んでいることが分かり、とてもよい事例発表だと思いました。他の中学校でも、こうしたことを取り入れてみてはと思いました。

(升田委員)

日高小学校への学校訪問では、先生方も子どもたちも一生懸命取り組んでいることに感心しました。この調子で頑張っていたいただきたいと思います。

八代小学校のオープンスクールでは、最後に演劇的手法を使ったコミュニケーション教育を行うため、全児童が体育館に集まってきました。小学6年生は女子児童2人で、最初は少し表情が暗い印象を持ちました。この子どもたちは活動ではどうなのかなと見ていましたが、とても入り込みやすい内容であり、全校生が集まって自由に動いていると、暗かった表情の子どもたちも徐々に明るい表情になっていきました。

演劇的手法と聞くと、何か変わったことをするのはと誤解される方が多いかもしれませんが、まず、演劇的手法を使った授業を取っ掛かりにし、徐々に子どもたちが変わっていく様子をもっといろいろなところで見ただけであれば、誤解は解けるのではないかと思います。大変よい取組だと感心して見せていただきました。

また、全国人権・同和教育研究大会が開催され、出席してきました。兵庫県・京都府・大阪府の3会場に分かれて、兵庫県は明石市を中心に開催されました。但馬地域からもたくさんの方が出席されており、豊岡市からは「ドーナツの会」の方に会の動きについて発表していただきました。ほかには、佐賀県・高知県・三重県からは社会教育に関して、どのように啓発していくのか、隣保間の活動について頑張っておられる事例が紹介され、豊岡市でも参考になるとと思いました。

## 【日程 第9 教育委員会活動予定】

(教育長)

続きまして、日程第9 教育委員会活動予定に移ります。会議予定や、今後の活動について、事務局の説明をお願いします。

### 1 次回教育委員会会議の日程について

《教育総務課教育総務係長の説明概要》

第9回教育委員会会議は、12月21日（木）午前10時00分から、本庁舎2階大会議室で開催する。また、第10回教育委員会会議は、1月25日（木）午後1時30分から、本庁舎7階第3委員会室で開催する。

### 2 今後の活動・行事予定

《教育総務課教育総務係長の説明概要》

今後の活動・行事予定について、資料に基づき説明する。

(教育長)

以上で日程は終了となりますが、全体を通して何かありませんか。

それでは、次回の教育委員会会議は、12月21日(木)午前10時00分から、本庁舎2階大会議室で開催します。

これをもちまして、第8回教育委員会会議を閉会いたします。

---

閉会 午後3時30分

---

この会議録は、会議の内容と相違ないことを証します。

2023年11月27日

教育長

委員